

令和8年度 シラバス

教 科	地理歴史	科 目	地理研究	学 年	第3学年	学 科 類 型	普通科文系
単位数	2 単位	教科書	フォトグラフィア地理図説（とうほう）				
副教材	新地理要点ノート（啓隆社） 地理総合・探究ワークブック（愛媛県高教研地歴・公民部会地理部門） ウイニングコンパス（とうほう）						

学習目標	2・3年生で学習した「地理探究」をさらに深化させ、現代世界の地域的事象を系統地理的、地誌的に考察し、現代世界の地域的認識を養います。
------	--

キャリア教育の視点	地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を身に付けます。
-----------	--

		学習計画及び内容		考 査
1 学 期	4月			
	5月			
	6月			
	7月			
2 学 期	8月			
	9月	1 地図・地理情報	地図を活用して、地域的特色を捉える地理的技能を身に付ける。	中間考査
		2 自然環境	災害と恩恵など人間生活との関りを考察する。	
	10月	3 農林水産業、鉱工業、消費・交通・通信・貿易	世界と日本の産業の現状と課題を考察する。	
	11月	4 人口、村落・都市、生活・文化・民族・宗教	村落・都市の立地や機能、人口の動態、衣食住の地域的差異と画一化について考察する。	期末考査
		5 現代世界の地誌	多様な区分から現代世界の特色を考察させる。	
3 学 期	12月			
	1月	6 課題研究	有用な情報を適切に選択し、図表や写真を用いながらレポートをまとめる。	
	2月			
	3月			

学習の方法	教科書（主たる教材）と地図帳を核として、副教材を活用して授業を展開します。地図帳や地球儀を使うことで空間的な認識を深めると共に、グラフや図表にも目を通し日頃から各種統計資料の活用を図ります。また、数多くの演習を通じて出題傾向をつかみます。更に作業を通じて地理的技能の育成を図ります。
-------	---

評価の仕方	評価の観点（「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」）に即して、定期考査の得点と平常点で算出します。
-------	--

備考	週当たり4時間単位で、9月から1月まで延べ70時間実施します。
----	---------------------------------